

「やってみたい!」が自立への第一歩



体験の風を  
おこそう



普段 お子さんはどんな体験をしていますか?

# 子供を元気にたくましく育てるキーワード

## 読書 手伝い 外遊び

最近、外で元気に走り回る子供の姿を見かけなくなりましたと思いませんか？ 今の子供たちは、私たち大人が子供だった頃に比べ、**自然体験や友達との外遊び、地域行事への参加**といった**体験の機会が少なくなっている**といわれています。こうした体験は、子供の**成長の糧**であり、**生きる力**をはくぐむ基盤になります。

子供が健やかに、たくましく自立した大人へと成長するためには、**小さい頃から成長に合わせた体験を積み重ねていくことが大切です**。でも、特別な体験が必要ということではありません。「**読書・手伝い・外遊び**」など**普段の生活で取り組める体験**でも、子供の**知・徳・体の成長に大きな効果**をもたらします。

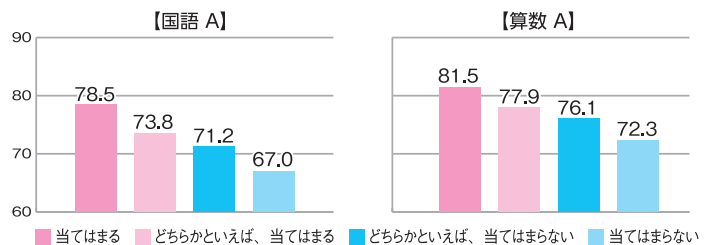
子供の将来を見据え、**今できることから始めてみませんか？**

### 読書

子供は、読書や読み聞かせを通じて、様々な言葉を学び、物事に対する感性や考える力、コミュニケーション力を身につけていきます。

また、読書が好きな小学生ほど国語や算数の点数が高くなる傾向にあることから、読書は学力にも関係していることがうかがえます。

「読書は好きですか」の質問に対する小学生の回答と学力調査の関係



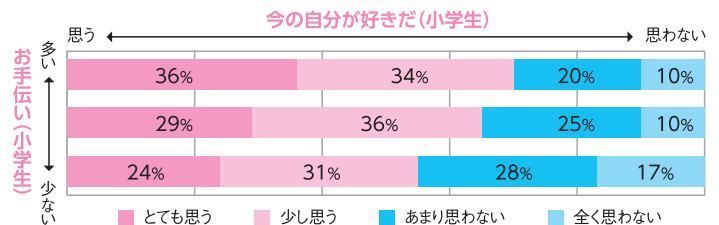
出典「平成29年度全国学力・学習状況調査」文部科学省

### 手伝い

子供は、家事や地域の活動を手伝うことで様々な経験をします。失敗を経て工夫すると、徐々にできることが増えて自信がつき、積極的に行動するようになります。

また、人から感謝されたり褒められたりすると「役にたった」「認めてもらった」といった肯定的な感情が生まれ、責任感や使命感を養い、自立につながっていくと考えられています。

小学生の日頃のお手伝いと自己肯定感の関係



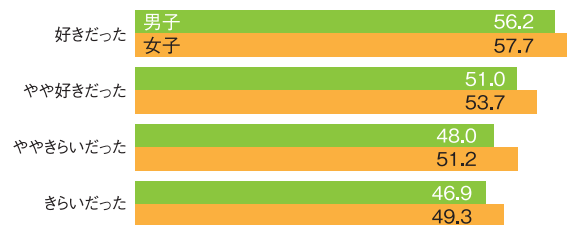
出典「子どもの生活力に関する実態調査」国立青少年教育振興機構(平成27年度)

### 外遊び

外遊びは集団で行うものが多く、ルールを守り、コミュニケーションをとることが必要となるため、規範意識や社会性を育む良い機会になります。

また、幼児期に体を動かす遊びが好きな子供ほど、小学校に入ってから体力が高くなる傾向にあることから、外遊びは健やかな成長に欠かせない体験だということが分かります。

「入学前は体を動かす遊びが好き」の質問に対する小学生の回答と体力合計点の関係



出典「平成29年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査」スポーツ庁

### 体験の風をおこそう運動推進委員会 構成団体 (敬称略 50音順)

ガールスカウト日本連盟 国立青少年教育振興機構 自然体験活動推進協議会 社会通信教育協会 修養団 全国学校栄養士協議会 全国公民館連合会 全国子ども会連合会  
 全国児童養護施設協議会 全国スポーツ推進委員連合 全国ラジオ体操連盟 日本一輪車協会 日本キャンプ協会 日本子守唄協会 日本青年団協議会  
 日本体育協会日本スポーツ少年団 日本PTA全国協議会 日本ユースホステル協会 日本レクリエーション協会 ハーモニセンター ボーイスカウト日本連盟【21団体】

「体験の風をおこそう」運動に関する問い合わせ先

体験の風をおこそう運動推進委員会  
 (事務局:国立青少年教育振興機構)

TEL 03-6407-7621  
 E-mail taikennokaze@niye.go.jp



<https://taikennokaze.jp/>



イメージイラスト:松本帯士